



こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2015年5月①発行

日本共産党18人の新メンバーで頑張ります！

新しいメンバーで、これから4年間、市民の皆さんの要求実現に力を尽くしてまいります。

4月からの制度の改定で、介護保険料の値上げの通知が届いて、年金生活の方から、不安の声が届いています。65歳以上の方からは、老人医療費助成制度が後退して、1割負担に軽減されず、一か月の医療費・薬代が2倍に増えて、負担感の重さの声をお聞きしています。必要な治療や薬を中断されないか不安です。

年金が削られ、消費税の増税で暮らしは大変な上に、負担がどんどん増える福祉の後退は許されません。敬老乗車証も今のままの制度で継続してほしいというご要望もたくさんお伺いして来ました。新メンバー18人で力を合わせ、市民の皆さんとも運動を広げて頑張ります！



前列右から3番目が玉本なるみ市会議員

ファミリア付き商品券 第2弾報告

前回の号で、内容をご紹介しましたが、さらに詳細な発表があったので、ご報告します。

1万円の商品券を買ったら、2千円のプレミアム（おまけ）が付いてくるものなので、買占めを防止するために、**1人3冊（3万円分）と購入制限**をします。そのために、事前にはがき又はネットwebで事前申し込みをして、「購入引換券」が郵送されることになっています。

6月15日の市民新聞に概要や購入申込方法、商品券発売所等（商店街事務所、ターミナル駅等）を掲載予定。

18歳未満の子どもさんのいる家庭には1人につき2千円の割引券が送られてきますので、最寄りの発売所で買えることになっています。

大変に手間のかかる事務作業が必要とされるために、15億4700万円の予算の内、**2億円が事務費**として使われます。まったく、もったいないことです。2億円あれば、保育園の改装や児童館が建設できるお金です。しかも、臨時の補正予算なので、恒久的な対策ではないのです。

消費喚起を促すのが目的ですが、一瞬で消えるお金です。それよりも、消費税の増税をきっぱりやめるべきです。

つぶやき：「趣味は和太鼓」

趣味の和太鼓は、議会活動や選挙があり、忙しくしていたので、長く休んでいました。選挙後、和太鼓の発表会があり、練習量はかなり少なかったのですが、和太鼓教室の発表会に参加しました。



12日の投開票速報でKBSテレビでは「趣味は和太鼓」と紹介してくれたそうです。私は聞いてなかったのですが、聞いておられた方から教えてもらいました。ボチボチ続けていきたいと思っています。



写真上：「お母さん」と「息子の名前」が書いてあります。写真下：プレゼントでもらった筆入れ



4月9日に53歳になりました。4年に一度の選挙中は、いつも真ただ中で誕生日になるので、祝うところではないという感じで過ぎてしまいましたが、今回は事務所の皆さんが宣伝から帰ってきたお昼の休憩の時にケーキでお祝いしてくれました。右写真）素直にうれしかったです。家族の誕生会は4月22日に二十歳になった息子と合同で、選挙後に独立している娘たちも帰ってきて行いました。左下の写真はプレゼントにももらった「立つ筆入れ」です。物でなくても、今までの事を振り返り、これからの1年を考える機会になればいいですね。息子もいろいろあって、東京から、実家に帰ってきました。まだまだ、模索中、見守らないと思いつつ、つついづつ、どうするの？と聞いてしまつて、反省するこの頃です。

アンテナ
選挙中に誕生日

